

読書の秋☆ヤングアダルトコーナーへようこそ!

「ヤングアダルトって何?」「配架場所のYAってどんな意味?」そんな疑問にお答えすべく、今回はヤングアダルトコーナーをご紹介します。この秋の読書は、いつもと少し趣向を変えてみませんか?

ヤングアダルトとは

直訳すると、「若い大人」。図書館、出版業界の間では、主に10代の読者・利用者、または、児童と成人の中間期をさします。略称は、「YA(ワイ・イー)」。
アメリカ図書館協会の一部会、ヤングアダルト図書館サービス協会(YALSA)は、この世代を「12歳から18歳まで」と定義し、『ヤングアダルトに対する図書館サービス方針』では、「自分ではもう子どもではないと思っているのに、社会からはまだ大人ではないと思われる利用者」と述べています。
参考:『最新図書館用語大辞典』図書館用語辞典編集委員会/編 柏書房 2004年(R/010.33/サイ)

YAコーナーは3階にあります



友情、恋愛、自立、進路、夢、生き方など様々なテーマの本を幅広く揃えています。

請求票の配架場所には、「YA」と記されています。



資料コード	1105396293
配架場所	県図 YA
請求記号	Y/913.6/アリ
状態	貸出中
予約数	1

当館請求票

学業・進路

「大学受験案内」や「資格図鑑」など、進路に関する情報は、ここで入手!各教科の本を読めば、苦手科目の見方が変わるかも!?

雑誌『螢雪時代』(S/376/ケ1)、『別冊アトリエ』(S/720/ア2)は、4階新聞・雑誌コーナーへ!



『学校の勉強は役に立つ』

中村守/著 新風舎 2006年(Y/370.4/. . .)
★学校の勉強は役に立たないと思いませんか?生きていく上で、少なからず役に立つことを気づかされた1冊。

『科学の国のアリス』

福江純/著 大和書房 2005年(Y/420.7/ク)

『おもしろ古典教室』

上野誠/著 筑摩書房 2006年(Y/910.7/ウエ)



『なるには Books』ペリかん社

★「〇〇になるには」でおなじみの、職業ガイドシリーズ。各巻とも、その分野を専門とする執筆陣を起用し、その仕事の魅力や現状から、なり方までを幅広く紹介します。

『医師になるには』

伊藤正治/編 1996年(Y/498.14/イシ)

『美容師・理容師になるには』

石田素弓/著 2003年(Y/595.07/イシ)

『ブライダルコーディネーターになるには』

浅野恵子/著 2006年(Y/673.93/アサ)

『ミュージシャンになるには』

木村由香里/著 2006年(Y/760.7/キム)

など、スラリと並ぶその数は100を超えます。気になるあの職業を探してみよう!

『14歳からの仕事道』

玄田有史/著 理論社 2005年(Y/366.29/ケン)

『NHK あしたをつかめ平成若者仕事図鑑』

NHK「あしたをつかめ」制作班/編 日本放送出版協会 2005年(Y/366.29/エヌ)

『空色の地図』

梨屋アリエ/作 金の星社 2005年(Y/913.6/ナシ)

★14歳の今になって届いた、8歳の自分からの手紙。あの頃をたどるひと夏が始まった。

『男子のための恋愛検定』

伏見憲明/著 理論社 2006年(Y/152.1/フシ)

『わたしの、好きな人』

八束澄子/著 講談社 2006年(Y/913.6/ヤツ)

★心がきゅっと締め付けられます。ほんとうに好きな人はいますか?



『チュウガクセイのキモチ』

あさのあつこ/著 小学館 2008年(Y/371.45/アサ)

★『バッテリー』の著者、あさのあつこさんと中学生の対談集。新潟県中越地震被災者の少年との手紙のやり取りや、中学3年生6人との座談会、そして注目すべきは、ラブレターの書き方アドバイス!!
忘れたくない気持ちが、いっぱい詰まっています。

恋・友情

恋や友情の悩みは、本を読むだけでは解決しな
いかもしれないけど、解決の糸口くらいにはなる
かもしれません……。



『スラムダンクな友情論』

斎藤孝/著 文芸春秋 2002年(Y/159.7/サイ)

★マンガから学ぶことだってたくさんある。

ヤングアダルト本を読み倒せ!

~かつてヤングアダルトだった「パッコ」編集メンバーによる、おすすめのヤングアダルト本をご紹介します~

『つくる・見る・学ぶ 美術のきほん』

京都市立芸術大学美術教育研究会/編 秀学社 2008年(Y700/ツク)

★絵画から工芸まで、基本的な技法が紹介されています。チャレンジしてみたいくなること間違いなし!

『高校生のための実践演劇講座』全3巻

白水社 1997年(Y/771/コウ/1~3)

『モーターボーイズ!』

箕田大輔/著 日本実業出版社 2005年(Y/375.53/ミ)

『オチケン!』

大倉崇裕/作 理論社 2007年(Y/913.6/オチ)

『ダイブ』(『DIVE!!』)全4巻

森絵都/著 講談社 2000~2002年(Y/913.6/モリ/1~4)

『試合ですぐに役立つオフェンス・パターン70選』

李宇載/著 中川文一/監修 ベースボール・マガジン社 2004年(Y/783.1/イウ)



雑誌『週刊ベースボール』(S/783/シ2)、『ロッキングオンジャパン』(S/764/ロ2)など、スポーツ・音楽の最新情報は、4階新聞・雑誌コーナーへ!



『新・いきいき体調トレーニング』

正木健雄/著 岩波書店 2003年(Y/498.3/マサ)

★「うまくなるための三つの条件」「疲れを早くとる方法」「帰宅後の過ごし方」など、こっそり読んでおきたい一冊。

『ひとりぼっちの世界一周航海記』

堀江謙一/著 理論社 2005年(Y/290.9/ホリ)

★季節はずれとは言わせない!10月1日出航の航海記。こんな生き方憧れます。

『世界の遺児100人の夢』

あしなが育英会/編著 岩波書店 2006年(Y/369.4/セカ)

『モリー先生との火曜日』

ミッチ・アルボム/著 別宮貞徳/訳 日本放送出版協会 1998年(Y/936/アル)

★残り時間が少ない、モリーの言葉がしみみます。本当に大切なこととは?



新聞『朝日中学生ウィークリー』、『高校生新聞』は、中高生の活躍をはじめとする、役立つ情報が満載!

『みんなのなやみ 2』

重松清/著 理論社 2005年(Y/159.5/シゲ/2)

『未来のきみが待つ場所へ』

宮本延春/作 講談社 2006年(Y/289.1/ミヤ)

『バカなおとなにならない脳』

養老孟司/著 理論社 2005年(Y/491.371/ヨウ)

★「どうしたらバカじゃなくなるの?」そんな無邪気な質問と養老氏の真剣な回答集。



部活動

練習、試合、先輩・後輩との人間関係。毎日忙しくて、本なんて読む時間がない。でも、たまには気分転換してみませんか?

むすびに☆



ご紹介した以外のヤングアダルト(以下、YA)本や、一般書、児童書など、気軽にどんどん手にとってみてください☆
歳を重ねて大人になっていくなかで、見方や考え方も、変わっていくものは沢山あります。YA世代の皆さんにとって、今しか出会えない本もあるかもしれません。

涼しく過ごしやすい日の多い秋は、本を読むのにちょうどよい季節です。この秋の読書が実りあるものになりますように……。